



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～



<学校再開後、一週間が経ちました>

学校再開後一週間が経ちました。お家での子どもさんの様子はいかがでしょう。長い臨時休校後元気に登校してくる子どもたちを見ると徐々に学校本来の姿に戻ろうとしています。しかし、引き続き日常の感染予防に心がけなければいつまた拡大（第2波・第3波）するとも限りません。学校も子どもたちが下校後、多く触れる部分（ドアノブやスイッチなど）を消毒していますが、お家においても手洗い・うがいとともに十分な睡眠に心がけて子どもさんの体調管理をお願いします。

また、今後の学校行事等においても状況によっては内容変更を余儀なくされることもあるかと思いますので、ご理解・ご協力よろしくをお願いします。

1年生道徳の授業



6年生給食の配膳



<秋の収穫が楽しみです！！> ← 6月3日(水)本年度最初の体験学習

6月3日(水)、初夏の風が吹く中、佐野重雄様宅前の畑で1、2年生がさつまい芋のツル植えの体験をしました。地域の方9名、JAの方2名に植え方について教えてもらいながら、4本の畝(うね)に等間隔に紅あずまの苗を300本程植えました。先に苗を植える場所に置いてもらい移植ゴテを使って一人20本の苗を植えていきました。苗についてはJA鈴鹿白川出張所さんに協力いただきました。差し入れで、浅野 正様から濃厚なミニトマトをいただき、子どもたちも「美味しい」とたくさんいただきました。今年の秋もたくさんのお芋が収穫できることを期待したいと思います。植え付け後子どもたちはお世話になった方々にお礼を伝えて帰校しました。



おおきくなあれ さつまい芋！！



<かいこ(蚕)の赤ちゃんを育てよう>←6月2日(火)第3限

本年度も蚕の飼育について牛場産吉様(亀山製絲)をGT(ゲスト・ティチャー)としてお迎えし1・2年生の子どもたちにお話ししていただきました。

本年度最初は6月2日(火)に蚕の赤ちゃん(幼虫:約1mm)を使って、幼虫から成虫になるまでの経緯やえさ(桑の葉)について教えていただきました。これから、幼虫は1年生教室で、育てていく過程を子どもたちは日々観察していきます。養蚕の意義とともに、「成長過程の不思議(完全変態)」も感じてもらいたいと思います



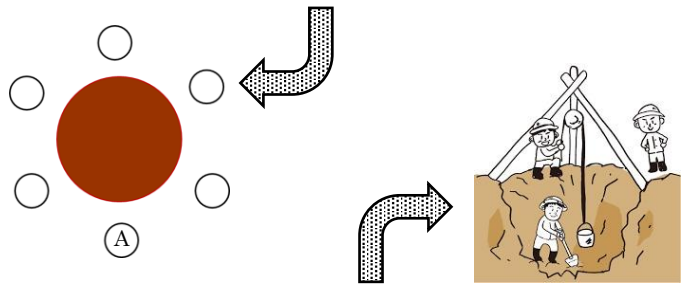
=白川小コラム= 考えてみよう!!

学校だより第8号(5/20発行)の続きの問いかけです。今回も推理問題の頭の体操です。自主学习で担任の先生に提出してくれる子どももいました。校長室前にも掲示してありますので、休み時間にも考えてみてください。

【Question9】推理(すいり)してみよう!!

A、B、C、D、E、Fの6人(にん)が、丸い(まるい)テーブル(てーぶる)を囲んで(かこんで)座って(すわっています)。次(つぎ)の1~5の発言(はつげん)があるとき、Aの向かい(むかい)に座って(すわっている)のは誰(だれ)ですか。

- 1 「Aの隣(となり)はDではありません」
- 2 「Bの隣(となり)はDです」
- 3 「Cの隣(となり)はBではありません」
- 4 「Eの隣(となり)はDではありません」
- 5 「Fの両隣(りょうどなり)はCとEです」



【Question10】

ある人(ひと)が深(ふか)さ30メートルの穴(あな)に落(お)ちてしまいました。ある人(ひと)は1時間(じかん)ごとに3メートル登(のぼ)るが、その直後(ちよくご)に2メートルずり落(お)ちてしまいます。ある人(ひと)が穴(あな)から脱出(だっしゅつ)するには何時間(なんじかん)かかりますか?

【Question11】考(かんが)えてみよう!!

昔(むかし)、昔(むかし)、あるところに、仲良し(なかよし)の兄弟(きょうだい)が住(す)んでいました。兄(あに)は工場(こうば)で仕事(しごと)をして、弟(おとうと)はお家(おうち)にいました。

ある日(ひ)、弟(おとうと)が兄(あに)に水(みず)を届(とど)けることになりました。途中(とちゅう)にある川(かわ)で水(みず)を汲(く)んで工場(こうば)に向(む)かいました。最も(もっとも)短い(みじかい)距離(きょり)で水(みず)を届(とど)けるためには、川(かわ)のどの場所(ばしょ)で水(みず)を汲(く)んでいけばいいでしょうか?

